

みて！みて！きいて！ ミニ情報



エコ生活まったく中！！

ごみ減量アドバイザーの委嘱を受け、毎月1回のアドバイザーミーティングの定例会で、ごみに関する話を聞き、最初はなんだか理解できなかつたことも、今では実際生活の中に取り入れられるようになりました。

まず、物を買う時、本当に必要かどうか考えて買い物をするようになりました。また、以前はキッチンペーパーをふんだんに使っていましたが、今では綿のシャツが黄ばむと燃えるゴミに出さず、丁度よい大きさに切り、台所で油拭きや汚れ落としに再利用しています。洗剤を使う量も減り、水の節水にもなっています。

自治会でもごみの減量の話をして、「ぱっくんを使って生ごみを処理して、堆肥として使っている」、「缶の巻紙はきれいにはがして出すようになった」など地域の方から様々な声を聞くことが出来ました。

一人ひとりが意識することにより、だいぶごみを減らすことができると思います。学んだ事をしっかりと実践し、正しい分別とごみ減量方法の情報をこれからもしっかりと伝え、ごみを出さない生活を続けていくよう努力をしたいと思います。

☆ このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

★ 修理工房よりお知らせ

庖丁とき・・毎週水曜日 午後1時より午後3時で

一人1本(無料)

◎3月26日をもって終了とさせて頂きます。

★環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルからつくったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売。

◎ 古着の回収・・・3月7日・10時～12時の間の回収です。時間内に持参してください。

発行者 「エコ・サポート21」

天神3丁目11番31号

電話 23-5144

平成26年3月号

1	土	休館日
2	日	休館日
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	古着回収日
8	土	休館日
9	日	休館日
10	月	
11	火	布ぞうり作り①
12	水	
13	木	割烹着風スマック作り①
14	金	
15	土	休館日
16	日	休館日
17	月	
18	火	布ぞうり作り②
19	水	
20	木	割烹着風スマック作り②
21	金	休館日(春分の日)
22	土	休館日
23	日	休館日
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	休館日
30	日	休館日
31	月	

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

体験コーナー

ごみ！？…それとも資源！？

我が家も、毎日毎日色々なごみが出ます。これが生きていると言う事なのかと思いつつ…。でも、分ければ資源なのです！紙類も、小さな紙でも封筒などに入れて出せば資源になります。生ごみも堆肥にすれば野菜や花が見事に育ち、ごみではなく有効な資源となります。

生ごみを焼却するのは焼却炉に大きな負担をかけ、焼却灰も他の物よりかさが張ります。埋め立てるしか方法のない灰も、最終処分場の延命の為に少しでも減らしていきたいものです。出来るだけ各自が資源として循環をさせて欲しいと思います。

我が家のは生ごみ処理は、コンポスターを使っています。ごみを入れたら周りの土をかけて混ぜています。これだけでも、悪臭は抑えられます。それでも、夏になると虫が発生するので、残っていた米ぬかや、冬の間使っていた「ぱっくん」のカラカラに乾いたものを入れてかき回してみました。乾いた物を入れることにより、水分調整が上手くいったのか、虫が相当いなくなりました。試してみてください。

★生ごみ処理の大切な事は、しっかり水切り、新鮮なうちに処理することです。

★空き缶のリサイクル
★牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。

生ごみの堆肥化と

ごみ減量

わかりやすく、
すぐ実行できる
ごみ減量法をアドバイス
いたします。



◇わくわく講座◇ 参加費各講座各回 100円

★着物から割烹着風スモック作り (定員 8名)

☆日 時・・・3月13日、20日 (ともに木) 午前10時～午後3時)

☆持ち物・・・着物 (ほどいて)、裁縫用具、型紙用紙、お弁当

☆材料費・・・別途

☆諸経費・・・100円 (1回につき)

★布ぞうり作り (定員 10名)

☆日 時・・・3月11日、18日 (ともに火) 10時～3時(2回コース)

☆持ち物・・・ゆかた等木綿の布、ものさし30cm位、はさみ、お弁当

☆材料費・・・30円